

とある小春日和の金曜日、年中組の英語遊びを見学してきました。



担任の先生に「もうすぐ英語の時間です。Yumi 先生が部屋に入ってくるまで待っていきましょう。」と言われ、園児たちは静かに体操座りで待っています。“May I come in?”の言葉と共に部屋にいらっしゃった Yumi 先生に、園児たちは嬉しそうに“Yes ! Come in!”と答えます。大きな声で自信たっぷりに答える園児たちにびっくり。

続いて、“How is the weather today?”に対して、園児たちは元気いっぱいに“Sunny!”と返します。きっと細かい単語や文法は教わっていないのだろうけれど、毎週同じ質問を繰り返し受けることで何となく天気のことを聞いていると理解し、ちゃんと答えられるなんてすごいなあと感じました。

今日は Yumi 先生が髪の毛を切ったという話題から始まり、美容院で髪を切るという設定で会話が進んでいきます。Yumi 先生扮する美容師は、今日はお客さんの髪の毛を少し切りすぎてしまったようですが、お客さんは気に入っている様子です。次に“Johnny Get Your Hair Cut”という曲をみんなで歌います。音楽に合わせて、腕をまっすぐに伸ばし上下させ、ハサミで髪の毛を切る様子を表現しながら歌う姿はとても楽しそうでした。

次に朝ごはんの話題に移ります。Yumi 先生は朝ごはんにソーセージを食べたようで、

今回は“Ten Fat Sausages Flying In a Pan”という曲を歌います。最初フライパンの中にあった10本のソーセージが、一本ずつフライパンから飛び出して、最後には1本もなくなってしまうという歌で、フライパンの中で飛び跳ねるソーセージの様子を、体全体でジャンプすることによって表現していました。

最後に“Here We Go Looby Loo”という曲を輪になって歌いました。左右の手足を前に出したり引っ込めたり、振ったり、くると回ったり、はたまた体全体を前傾させたりと音楽に合わせて体を動かしながら歌っていました。

「もう時間だから行かなくちゃ」とみんなに挨拶をする Yumi 先生。最後は“See you later alligator.” “In a while crocodile.”でお別れです。（英語のダジャレで later と alligator、while と crocodile で韻を踏んでいるようです。）楽しい英語の歌と会話で散りばめられたあつという間の20分間でした。

園児たちは皆英語遊びの時間が大好きな様子で、前のめりでだんだん Yumi 先生に近づいていってしまい、「コロナなのでもう少し距離を取ろう」、なんて指摘されてしまうほど夢中になっていました。楽しく英語を教えてくださいと Yumi 先生に感謝の気持ちでいっぱいです。







